

日造協ニュース

2017. 10月
通巻 第 523 号

Japan Landscape Contractors Association NEWS

発行：一般社団法人日本造園建設業協会 編集：広報活動部会 <http://www.jalc.or.jp>
〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-2 本郷二村ビル4階 TEL:03-5684-0011 FAX:03-5684-0012

2面【学会の目・眼・芽】

(公社)日本造園学会理事、(株)東京ランドスケープ研究所 代表取締役 小林 新
美しい公園づくりとは

2.3面【特集】日造協の国際交流事業

海外の日本庭園保全再生が開始／第69回AIPH総会 台中市

4面【ふるさと自慢】茨城県 稲見 不二意 (不二造園土木株)

自転車でのんびり…いばらきの美味しい地元食材食べ歩き

【緑滴】大阪府支部 瀧 円香 (株)昭和造園土木

早朝の轟音から得る『美(味)』と『健康』

樹林

(一社)日本造園建設業協会理事

北陸緑化(株) 代表取締役会長 宇坪啓造



灯りと水と緑のセレモニー

《次世代に語り継ぐ不死鳥の願い》と題し福井空襲や福井震災で亡くなられた人々に祈りを捧げるイベントが福井城跡で執り行われました。

今まで緑に関するイベントは、昼の明るい時に行われることが多く、我々も多数参加していましたが、今年は日造協福井県支部として、はじめて「福井城跡お堀の灯り」に参加しました。

「鎮魂の灯り」と「希望の灯り」の演出に、戦災、震災等、数多くの災害に襲われ犠牲になられた人々に慰霊鎮魂をする催しです。

福井城跡の石垣、周りのお堀、石垣の上に立つ松、お堀に浮かぶローソクの灯り、これらの調和の取れた光景は、今日まであまり見る事のない美しさでした。

また、福井城跡に隣接する芝生を張替えた中央公園には、緑と灯りが調和した希望の灯りと題したスペース、ここにも、緑の美しさが!! 我々が日ごろ心がけている緑化とは一寸違った美しさを見ることができました。

浴衣がけでお堀の灯りを散策された方々が、この灯りと水とミドリノセレモニーを楽しみ次世代に語り継がれることを切望します。

また、業界としては、街路の緑化、多くの公園の整備に努力しなければと思います。

平成30年第2回目の福井国体へ向け我々業界員が、一丸となって、平和の街づくりに努力しなければと思います。

「福井城跡お堀の灯り」もこれから末永く続けられ、これらの催しに積極的に参加し、次代に恥じないものにしていきたいと思っています。

初めて、日造協、県造協、市造協の賛同を得、催しに参加することができました。今後、業界をあげて、平和で緑の多い街づくりを目指していきたいと思っています。

平和で明るく、
緑多い街づくりのため
皆でガンバろう!!



「福井城跡お堀の灯り」の様子



平成29年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式典が10月6日、東京都港区のメルパルクホールで行われた。

日造協からは、優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)に、榊原正和氏(45)(株)共楽園緑化土木(千葉県)、野上豊氏(44)(株)野上緑化(富山県)、福澤仁氏(55)富山興業(株)(富山県)、中野孝三氏(55)(株)愛樹園(静岡県)、坂根茂氏(56)(株)小山千緑園(福岡県)、戸田敏弘氏(53)内山緑地建設(株)(福岡県)、柳本政雄氏(60)(株)琴花園(長崎県)の7氏が受賞した。

また、青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(建設ジュニアマスター)には、且末倫之(39)(株)東陽園建設(和歌山県)、池端潔(35)伊勢造園建設(株)(熊本県)の2氏が受賞した。

式典では、石井啓一国土交通大臣からの優秀施工者国土交通大臣顕彰をはじめ、青年優秀施工者への表彰状の授与が行われたほか、受賞者のお子さん等からの作文「ぼく・わたしから見たお父さん・お母さんの仕事」や、「私たちの主張」「高校生の作文コンクール」の作文紹介も行われた。

都市緑化キャンペーン2017

石井国土交通大臣が有楽町駅前広場で都市緑化をPR



石井啓一国土交通大臣(中央)、富田祐次都市緑化推進運動協力会長(最左)が花鉢配布を行った

「都市緑化キャンペーン2017」が10月6日、東京都千代田区の有楽町駅前広場で行われた。

キャンペーンは、「ひろげよう 育てよう みどりの都市」をテーマに、日造協をはじめ、緑化関連団体等で構成される都市緑化推進運動協力会などの主催、国土交通省、東京都、千代田区、全国知事・市長・町村会の後援で開催された。

当日は、来春開かれる第35回全国都市緑化やまぐちフェア、第36回全国都市緑化信州フェアなどの紹介も行われ、正午から、石井啓一国土交通大臣、富田祐次都市緑化推進運動協力会長、増田愛子第26代日本さくらの女王、下野侑紀さくらプリンセスが登壇し、花鉢を一人ひとりに手渡した。

その後、信州フェアによる「プラバンワークショップ」や海上保安庁音楽隊コンサートなどが行われ、午後に行われた花鉢配布と合わせ、用意された600鉢はあっという間になくなった。

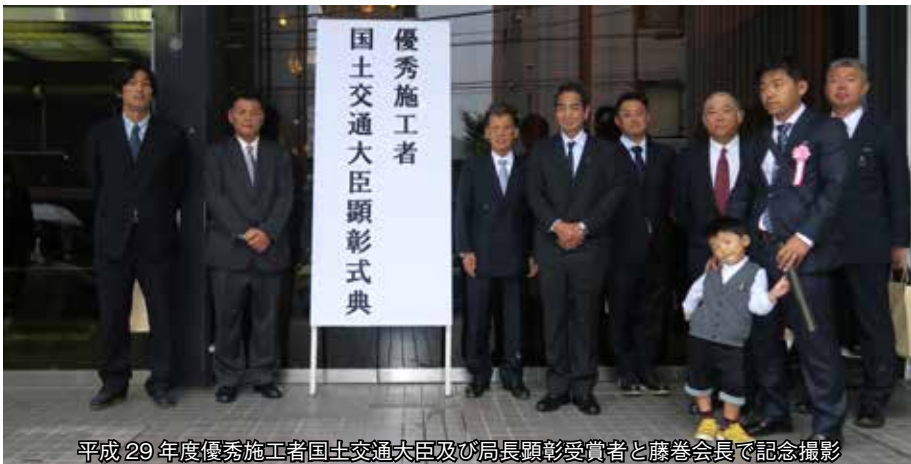
会場の有楽町駅前には今年も「緑の

壁」壁面緑化が設けられ、SNS映えする撮影スポットとして好評。特別企画として今回は、もっとたくさんの皆さんに、都市の緑にふれ、緑の魅力を感じて貰いたいと、「まちのみどり」フォトコンテストが企画され、「街で見つけた緑(樹木や花)」をテーマに、キャンペーンの撮影スポットだけでなく、ビルの屋上やオフィス近くの公園、毎日通る商店街の花壇など、「まちのみどり」を見つけて、SNSで投稿すると、都市緑化月間終了後、グランプリと優秀賞を選考、「長寿梅の盆栽とはじめての道具セット」「季節の山野草2種類の苔玉作りセット」をプレゼント。instagram、Twitterから応募できる(詳細は<https://urbangreen.or.jp/machinomidori/>)。

なお、都市緑化キャンペーンは、都市に生活する市民一人ひとりが都市の緑に対する理解と関心を高め、今後、国民総参加の都市緑化を推進していくきっかけの場となることを目的に毎年、都市緑化月間に合わせ、開催されている。

優秀施工者国土交通大臣顕彰

日造協から建設マスターに9氏が受賞



平成29年度優秀施工者国土交通大臣及び局長顕彰受賞者と藤巻会長で記念撮影

法定福利費の内訳を明示した標準見積書の活用により、法定福利費の確保を図りましょう!

特集

日造協の国際交流事業

(一社) 日本造園建設業協会 国際委員長 山田拓広、技術・調査部長 野村徹郎

日造協では、「造園技術の国際交流及び協力の促進」を図るため、国際委員会の調査検討項目として下記の事業を実施している。

1. 国際園芸家協会（AIPH）の活動への参加
 - ・国際園芸博覧会の認証機関である国際園芸家協会（AIPH）の日本代表会員として、毎年世界各国で開催される総会やスプリング・ミーティング等へ出席して各国から参加者との交流。
 - ・国際園芸博覧会の開催や参加についての支援・協力。
 - ・国際的に緑を活かした都市づくりを進める Green City 活動に賛同し、情報の収集と発信。
 - ・AIPHが毎年度実施している各国の花弁、樹木生産の実態調査への回答協力。

2. 造園関係の国際機関、団体との交流
 - ・欧州造園建設業協会（ELCA）との情報交換や国際樹木家協会（ISA）などとの情報交換と、日本での活動連携の検討。
 - ・海外の日本庭園の適正な維持管理を目的とした海外組織との連携を図り、新たな造園ビジネスの展開についての検討

- ・北アメリカに存在する日本庭園の良好な維持管理体制を目指すN A J G I（北アメリカ日本庭園主導者ネットワーク）と今後の進め方等に関する情報交換

3. 新たな造園ビジネスの展開と情報の収集・発信
 - ・カザフスタン、ロシア、中国等の視察調査団に対して日本の造園産業の情報提供等。
 - ・海外事業進出、受入など実務に役立つ造園緑化関連情報の収集と発信。
 - ・国際委員会から海外のプロジェクトなどに関する情報発信。

4. 国際園芸博覧会開催への協力
 - ・国際園芸博覧会への日本国政府出展への協力
 - ・昨年トルコのアンタリアで開催した国際園芸博覧会の出展庭園作庭、日本の造園文化を伝えるセミナー実施への協力。
 - ・2018年に台湾の台中市で開催する園芸博覧会への出展等に関する調査協力。



海外日本庭園保全再生連絡会では、想定されるテーマとして以下の事項を想定し検討を行っている。

【事前準備】造園技術者の派遣に関する事項：海外日本庭園の修復実務が可能な造園技術者の推薦等

【施工】修復事業の実施に関し留意すべき事項：人工・資材・建設機械の調達等、日本からの資材調達に関する課税、就労手続の必要性有無等現地協力が必要な事項やその他の留意事項

【維持管理】修復後の維持管理体制確立に関する事項：相手国造園技術者への管

理技術の伝承方法など

【その他関連事項】モデル事業の実施にあたっての国内外の連携・協力等

平成29年度は2カ所のモデル事業の実施等を通じて、専門家の立場からの助言を得るとともに、海外日本庭園の保全・再生に関する体制構築に関し、幅広い視点から意見交換を行うことを目的として連絡会が設置され、日造協からも委員を派遣している。

今後も継続的に、海外日本庭園の保全再生に向けた取り組みが検討されていくものと思われる。

海外の日本庭園保全再生が開始

国土交通省は「海外日本庭園再生プロジェクト」を立ち上げ、世界各地からの日本庭園の修復要望に応えていくための課題を明らかにしつつ体制構築を図るべく検討を開始した。

海外における日本庭園は、日本の魅力をわかりやすく発信する場として活用され、対日理解の促進に大きく貢献してい

る一方で、適切に維持管理されておらず、修復要望が寄せられているものも存在する。

また、海外日本庭園の保全・再生には、相手国の協力体制、造園技術者の派遣、修復作業に必要な各種条件整備、修復後の適切な維持管理体制の確立など、様々な課題が想定される。

第69回 AIPH総会 台中市

AIPH（The International Association of Horticultural Producers）は、花卉、植物、造園などの国際的市場を活性化するため1948年にスイスで設立された世界の園芸生産者参加する国際機関であり、国際園芸博覧会の認証機関としても

その地位を確固たるものとしている。

2017年現在では、世界8地域から加盟各国の代表組織50団体により構成され、日本では日造協が代表機関会員となり、国際委員会から山田委員長、當内委員がAIPH総会へ参加をしている。

学会の目・眼・芽 第87回

美しい公園づくりとは

(公社) 日本造園学会理事、(株)東京ランドスケープ研究所 代表取締役 小林 新

「学会の目・眼・芽」のコーナーに「ご随意」での原稿執筆機会をいただきました。毎回随意での原稿執筆はどんなテーマがよいだろう、思い悩みます。今回は「目・眼・芽」→「め、め、め」→「メー、メー、メー」ということで、「羊」の話から入ります。



国土交通省が美しい国づくり政策大綱（平成15年）を示したことは、戦後国が進めてきてくださった快適なまちづくりの考え方を「転換する」ものだと、当時の私は理解しました。「美」という漢字の上側は「羊」、下が「大」という文字からできています。広辞苑で「美」という字をひくと、「知覚・感覚・感情を刺激して内的快感を引き起こすもの。

快が生理的・個人的・偶然的・主観的であるのに対して、美は個人的利害関心から一応解放され、より必然的・客観的・社会的である」とあります。「快から美へ」は大きな意識変革です。



これを我々の「公園の世界」にあてはめると、何が言えるのでしょうか。戦後日本において新たな時代の生活必需品である家電の「三種の神器」の一つと言われるのがテレビでした。街頭テレビの前には群衆、家庭に配達されたテレビは上座に置かれて家族やご近所さんも集まってくる。テレビがあること自体が市民の幸せの象徴の一つであったのではないのでしょうか。この時代（たとえば昭和35年）の国民一人あたりの都市

公園面積は約2.1㎡、箇所数は4511。こうした時代においては、自分のまちに公園が整備されると「わが町に公園ができた!」と、公園は快適な都市生活の象徴となっていたのではないのでしょうか。



時代は変わり、現在。私の会社の若手スタッフの中でも、もう自宅にテレビを持っていないという者も少なくありません。パソコンや携帯端末で十分だとのこと。私も以前と比べるとテレビをみる時間は圧倒的に減りました。しかし、家にテレビを置いています。なぜなら、田村尚之プロのBSの番組等見たい番組があるからです。テレビがありがたくて家に置いているわけではありません。



国民一人あたりの都市公園面積は10㎡を超え、10万カ所以上となりました。

こうなると、ライフスタイルや価値観の多様化も影響してか、わが町に公園があるということが、イコール幸せにはつながらない。場合によっては、落葉・子どもの声・うっそうとした空間等のために、公園は「迷惑施設」あつかいされることもあります。



「公園・テレビ説」と勝手に名前をつけてますが、公園の中の広場はテレビのブラウン管で、様々「番組」を映す役割を持っているのです。番組とは、公園でいうなら、散歩、遊具遊び、運動、休憩……その公園で行える活動やプログラムです。公園をつくれれば売れる、というのはなく、皆に使われる公園をつくる（管理運営する）という視点が不可欠であることは言うまでもありません。「美しい公園づくり」に向けて都市公園法も改正されました。あとはメイメイが努力するだけです。

簡単に図面を描いてみませんか!

O7CAD

最新エクステリア造園CAD

オーセブン キャド 検索

好評新機能 概算見積りを自動表示!
「リアルタイム概算」

07 オーセブン株式会社

本社：〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西 6-4-14
支社：〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 4-1-45 新大阪八千代ビル 3FTel. 048-840-1577 Fax. 048-840-1579
Email inet@o-seven.co.jp

参加国 32 カ国

地域	AIPH 会員国	AIPH 未加入の国々
1	英国	
2	ドイツ、オランダ、イタリア	
3	欠席	
4	カナダ、米国	
5	ブラジル	
6	トルコ、カタール	イラン、パキスタン、カザフスタン、ウガンダ、シエラレオネ、ソマリア、ケニア、マダガスカル、エチオピア、コンゴ
7	中国、台湾、日本、韓国	香港
8	オーストラリア、インドネシア、タイ	ベトナム、マレーシア、フィリピン、インド、ミャンマー

組織運営は、会員総会、理事会、①科学・教育、②品種登録、③マーケティング・博覧会、④経済・統計、⑤環境・植物防疫 ⑥グリーンシティの6委員会により意思決定が行われ、毎年1回の通常総会と春季会議が定例会議となっている。

2017年の第69回総会は、2018年秋にA2博覧会が開催される台中市で台湾花卉発展協会(TFDA)がホストとなり、9月25日の特別理事会と26日から30日までの会議日程で開催された。

総会には過去最多となる世界の32か国から90名あまりが参加し、さまざまな情報交換の場としても活用されている。

総会の資料は、会議前にAIPH事務局からのメールでPDFで総ページ数は数百ページに及ぶものが配布され、会議での配布資料はほとんどない。

これらの資料はAIPH会員サイトから過去の資料も含めダウンロードできるようになっている。

会議は、連日午前8時から休憩と簡単なランチををさみ午後5時過ぎまで、各委員会の議題について活発な意見交換が行われ、会議後のパーティーでも意思の疎通を図り交流と情報交換が活発に行われる。

総会第1日目

Tim Briercliffe 事務局長（英国）の進行でBernard Oosterom 会長（オランダ）の開会のあいさつに続き、事務局長から2013年のナイアガラ総会で議論されて以降のAIPHの中期計画の進行状況が報告された。

また、次のスプリング（秋）ミーティングは3月20～23日にかけてメルボルンで、総会はイタリアで開催される予定であることが承認された。

午後は台中市長のスピーチで開始されたウエルカムセレモニーで始まり、東南アジアの参加国から園芸産業について多くの発表があった。

引き続きカナダからGreen Infrastructureの発表があり、日造協からも情報発信している、造園や植栽を活用したLID艇影響開発の重要性がアピールされた。

総会第2日目

Expo Conference が、チェルシーフラ



Oosterom AIPH 会長の開会あいさつ

ワーショアの歴史とフィラデルフィアインドアガーデンショーの紹介に続き、イベント成功の秘訣のプレゼンテーションで始まった。

英国のVISIONでは、X-MODというソフトウェアを開発し、ロンドンオリンピック跡地利用のイベントやフロリアードなどの博覧会の会場デザインや運営、収支計画に役立てており、来場者の満足度を向上させるため心理学的手法も取り入れているとの報告があった。

続いて、博覧会開催予定の現状報告があり、北京、楊州、メルボルン、シドニー、フロリアードグリーンテック2018などの進行状況のプレゼンテーションが行われた。

最後に特別に時間を取っていただき、2026年から2029年の間に開催が計画されている横浜の上瀬谷地区での博覧会の招致状況についてプレゼンテーションを行うことができた。

会場からは大阪の花の万博以来となるAクラスの博覧会が横浜で開催されることに大きな期待が集まっていることが感じられた。

総会第3日目

台南市にある植物研究施設とランの生産団地の視察がおこなわれ、亜熱帯植物、多肉植物、シダ、水生植物など膨大なコレクションと、ランの栽培状況を見ることができた。



野村技術調査部長による横浜博覧会の招致状況の説明



日本の蘭手袋で半玉干の田干に作れりる



数万ポットのランが生育状況に合わせて移動

ランの生産団地は、125haの広大な敷地に巨大な施設栽培の建物が整然と並び、数多くの栽培者や企業が、施設園芸に取り組んでいる。

施設を見学させていただいたのは、龍県生命科学服務という会社で、日本から出向している技術者がいる。ランの栽培室に入るにはエアロックを使って外気と遮断された環境が整い、広大な施設の中の一部で胡蝶蘭の栽培がされている場所を見せていただいた。

パレットがたくさん並んだ移動式の栽培テーブルには801ポットづつのランが約6か月で出荷できるように生育されていて、一部屋には数万ポットのランが生育状況に合わせてパレットテーブルごと移動していく。

切り花用として品質管理される日本向

けの輸出は、葬祭用がほとんどのことで、一年中計画的に出荷されている。

鉢花用には指定の輪数が咲くように調整された苗を日本に輸出し、日本の繊細な技術で開花調整して販売しているそうである。

日本から出向している唐澤さんに栽培状況や技術的な苦勞などを丁寧に解説していただき、AIPH会長から感謝のしるしとして記念のメダルが渡された。

最終日

台中博覧会の会場建設状況の視察が行われた。

博覧会の会場は数か所のサテライト会場に分散していて、「緑、水、人」のテーマに基づいて計画され、来年の開会に向けて急ピッチで工事が行われている。

台湾は、2010～11年に開催された



陸軍の駐屯地に隣接するエリアで、陸軍用地の一部を会場として整備している。博覧会後の利用は樹木を残して施設の後利用はまだ未定。博覧会用の施設はすべて仮設とのこと。

台北国際園芸博覧会以降、多くの花や緑が街中に見られるようになり、Green Cityとして公園だけでなく建築にも緑が取り入れられるようになってきた。

人々の環境や緑に対する関心も向上しているようで、建築現場の仮囲いには壁面緑化が義務付けになったり、新たな再開発の建設予定地にはデベロッパーが水と緑にあふれた空間を作って開放して、多くの人が訪れる空間となり、新たなデートスポットともなっているようだ。

国際園芸博覧会をきっかけとして、人々の都市景観や環境への関心が高まり、より快適で美しい都市が各国に広がることを期待したい。



土壌は粘性の赤土で場内から移植された樹木もかなり枯損している模様。現場事務所の屋根の上に細いフレームが組んであり、つる性植物を這わせて緑化するのだそうだ。

建設業界の皆様へ

●加入できる事業主は
建設業を営む事業主

●対象となる労働者は
建設業の現場で働く方

●掛金は
1日 310円
(加入労働者ひとり)

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

10月は加入促進強化月間です
建退共への加入を検討しませんか

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保に最適!

◎法律に基づき運営される国が作った制度
◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

特長

◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
◎加入の手続きは簡単

こんなに有利!

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	603万円
35年	273万円	489万円
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

※退職金額は、1年につき、310円(1日)×21日(1ヶ月)×12月(1年)の掛金を納めたときの金額です。
※1万円未満は、切捨てています。

〒170-8055東京都豊島区東池袋1丁目24番1号(ニッセイ池袋ビル)
TEL 03-6731-2866(ダイヤルイン) FAX 03-6731-2895

建退共のホームページを是非、ごらん下さい。

建退共

検索

茨城県
ふるさと自慢自転車でのんびり…
いばらきの美味しい地元食材食べ歩き

カフェ&レストラン

平成28年11月に、全長約180kmに及ぶ日本最大の長さを誇るサイクリングロード「つくば霞ヶ浦りんりんロード」が開通しました。

琵琶湖に次ぐ国内第2位の湖面積をもつ霞ヶ浦と筑波山（日本百名山）をつなぐもので、ツール・ド・フランスなどの自転車レースで走る1

日の距離にも匹敵する長さですが、ここは関東平野・・・ゆったりと穏やかな平地が続き、また美しい景色やおいしいものにも出会え、初心者でもロングライドを安心して楽しめます。もちろんクライマーなら筑波道とも直結するコースも楽しめます。



途中リノベーションしたおしゃれなカフェ&レストランでは、地元ブランドの蓮根豚を贅沢に使ったハンバーグが美味です。



蓮根豚ハンバーグ



メロン収穫体験

周辺には旬の果物狩りが楽しめる観光農園もたくさんあり、初夏に果物狩りを楽しむなら、生産量全国第1位の甘くてみずみずしいメロンの収穫体験がおすすめです。

また、特産の和栗をたっぷり使い、口に入れると和栗そのものを食べているように感じるほど豊かな風味の和栗プリンや蒸し栗に砂糖を加えてカラメルをかけオーブンで焼いたシンプルな栗菓子、ねっとりした食感が特徴の「紅はるか」を畑で完熟させ、長期熟成させてから1本1本丁寧に焼き上げた焼き芋など、本来の美味しさを探求して作られたスイーツが楽しめます。



和栗プリン



栗菓子



焼き芋



手ぶらで出向いてもレンタルバイクや自転車乗りのためのツアーなどもありますので、おいしい茨城をのんびり味わっていたら幸いです。

稲見不二意（不二造園土木株）

事務局の動き

【9月】

- 5(火)・広報活動部会
- 6(水)・高校安全テキスト編集会議
- 7(木)・運営会議
- 8(金)・UR意見交換会
- 11(月)・はちおうじフェア花と緑の屋外出展コンテスト審査会
- 14(木)・環境緑化樹木識別検定資格認定委員会
- 15(金)・財政・運営部会
- 16(土)・第34回全国都市緑化はちおうじフェア開会式～10/15
- 17(日)・植栽基盤診断士認定試験（学科試験）
- 19(火)・造園フェスティバル推進部会
- 20(水)・平成29年度全国都市緑化祭
・中国（北京）国際園芸博覧会現地調査～9/22
- 21(木)・植栽基盤診断士認定試験（学科試験）採点～9/22
- 22(金)・建専連理事会
- 23(土)・丸田頼一先生の「みどりの学術賞」受賞祝い
- 25(月)・経営環境改善部会、社会保険未加入対策部会 合同会議
- 26(火)・植栽基盤診断士認定委員会（試験部会）
- 28(木)・担い手3法と人材育成確保、社会保険未加入対策説明会
・技能五輪協議委員会

【10月】

- 2(月)・植栽基盤診断士認定委員会
- 3(火)・広報活動部会
- 4(水)・造園・環境緑化産業振興会代表者会議
- 5(木)・運営会議
・総支部長・支部長合同会議
・花と緑のつどい
- 6(金)・合同会議メンバー全国都市緑化はちおうじフェア視察

編集後記「全国都市緑化はちおうじフェア」を視察するため、久しぶりに八王子へ。八王子駅前には大型の商業施設が立ち並び、にぎやかな様子でしたが、駅から少し離れると雑木林が広がり、東京とは思えない！？里山風景を見ることが出来ます。この緑豊かな自然をいつまでも残したいものですね。

・優秀施工者国土交通大臣顕彰表彰式

- 11(水)・新規制度等部会
- 12(木)・建設業適正取引推進機構第2回評議員会
- 13(金)・女性活躍推進部会勉強会～10/14
- 15(日)・第34回全国都市緑化はちおうじフェア閉会式
- 17(火)・財政基盤強化部会
- 26(火)・登録造園基幹技能者講習～10/27
- 27(金)・運営会議
・ひろげよう育てようみどりの都市 全国大会
- 31(火)・関東・甲信総支部交流会

委員会等の活動

●経営環境改善・社会保険未加入対策部会 合同会議
働き方改革、建設業社会保険推進連絡会議の今後の取り組み等について審議した。(9/25)

●造園フェスティバル推進部会
平成29年度の開催及び新春座談会の対応について審議した。(9/19)

●植栽基盤診断士認定委員会（試験部会）
植栽基盤診断士認定試験（学科試験）の採点結果及び実技試験の開催について審議した。(9/26)

●植栽基盤診断士認定委員会
植栽基盤診断士認定試験（学科試験）の採点結果及び実技試験の開催について審議した。(10/2)



早朝の轟音から得る『美(味)』と『健康』

大阪府支部
瀧岡香
(株)昭和造園土木

am 6:30。
ざあざあざあざあざあ——
……と言うテレビも聞こえ難くなる位の2分30秒の鳴動が、毎朝私の主人の目覚ましになっています。精米機の作動音です。
今年の7月に家庭用精米機を購入しました。会社の上司から、有難い事に50kgもの玄米を頂くことがあり、「最後まで美味しく、毎日精米したてのお米が食べられるなんて素敵！」と、主人への私の粘り強いプレゼンの結果、念願叶っての買い物でした。



精米の仕上がり設定は、上白米、白米、2分～8分つき米の計9段階から選択可能で、他にも様々なモードが選択出来ます。我が家では今の所、7分つきに落ち着いています。

精米したてのお米で炊いたご飯は、炊飯器を開けた時の炊きたての甘い香り、ツヤツヤピカピカの立ったお米。冷めても美味しく、お弁当にもピッタリです。

勿論、お米の品質そのものも良いです。（記載しないと怒られそうなので…笑）



そんな美味し



⑤精米前の玄米 ⑥初精米後（白米5合）



⑦副産物の米糠 ⑧糠漬けに初挑戦

いご飯を毎日楽しんでいるのですが、精米時に一緒に出来る嬉しい副産物があります。それが米糠です。「米糠は栄養の宝庫」と言われ、玄米の栄養分の90%以上が含まれる健康食材で、美容効果もあります。

米糠。捨てる位なら活用して摂取したい！と言うことで、人生初の「糠漬け」王道の胡瓜と人参に挑戦しました。しかし、人参は皮を剥かないと黒くなると言うのを知らず、研究が必要です。味は美味しかったので、違う変り種の野菜を入れたりしてみようかなと思っています。

他にも、米糠クッキーや米糠パック等、食の冒険と美の探究は続きそうです。ついでに、今年の11月にある主人と私の健康診断の結果が去年に比べて良くなっていたりすると嬉しいなあと、今から期待に胸を膨らませるのでした。



人と共に 緑と共に

NEW!

ゼノアから新ブロワが登場

超低振動・大風量
HBZ260LV
排気量 25.4cc 質量4.1kg 平均風量13m³/分

超軽量・大風量
HBZ260EZ
排気量 25.4cc 質量3.7kg 平均風量13m³/分

ハスクバーナ・ゼノア株式会社
〒350-1165 埼玉県川越市南台1-9

お問い合わせ先 **TEL.049-243-3062**
受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日除く)

www.zenoah.co.jp
✉ info.hv@husqvarna.jp

Facebookはじめました。

いいね!を押して
最新情報をチェック!

ゼノアWEBサイトはこちら

バーコードリーダーで
QRコードを読み込んで、
詳しい情報にアクセス!